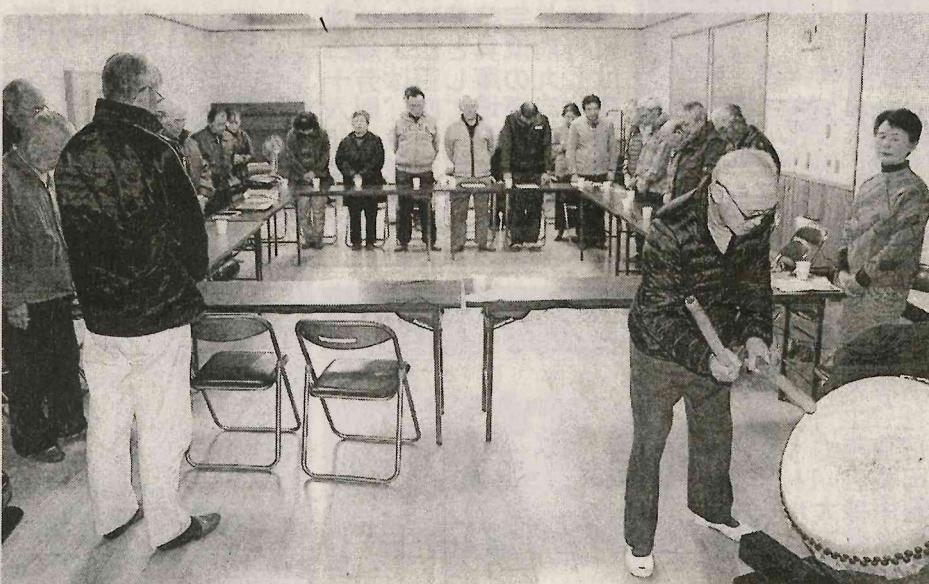


東京電力福島第一原発事故も収束せず、福島は風評被害に苦しんでいます。県は難生活を続けています。避難指示による追悼・祈りは第一部隊の森さんで黙とうを捧げて、南相馬市沿岸みかん会の太鼓の響きとともに、大森さんとおなじく3月11日午後1時頃に、太鼓の音が聞こえました。この音が、復興の夕べに追悼する大森さんと、その妻の南相馬市大字大崎の太鼓の響きです。

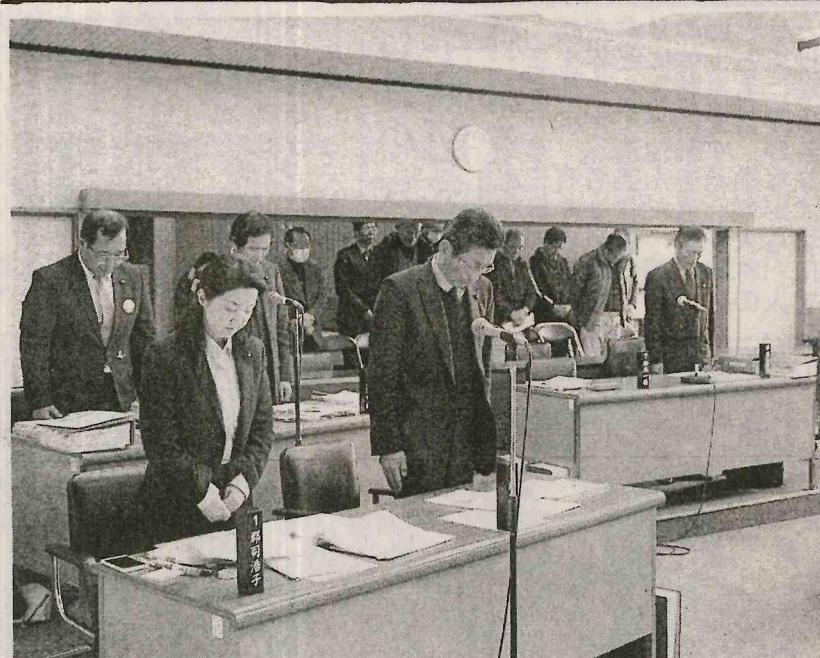
大惨事追悼し体験・希望語り合う



東日本大震災復興のタベニュー・タウンで心の温もりと絆歌で交流

や原発ゼロへの活動を報告した。

大震災四年目時刻に黙とうと
議後例れ者生で分十一し
うが員二会へ時刻を東日本大震災が発生
を一矢の年目を迎えた。午後二時四十六年三月
行同町四会祭哀悼のう十一日
つに當十中町議の意を表さ犠
た。起局六者分に、一、日午
立者。(写真)して傍聴全發



町議会きょう 午前一般質問

あす矢祭中学校卒業式
卒業証書授与式は、あ
す十三日午前九時三十
分から同校体育館にお
いて挙行する。

タイヤ バッテリー 洗車 オイル

二二管せ三も一をこをイ施ら会午休憩
二九理は申百作一炊し使バすサ、前驗いナ
○五事、し円る。い用ルるバ十九ツの子
一務奥込、マて飯し体。イ五時ア森町高柴
七所久み子参イ食ごな驗十巴日か一・三月の
六ま慈・ど加箸べういは五ル午らははは
一で憩問も料へるでで、日体前定
○いい無は桧、ご火マの驗十例十の奥
○の合料大材力はをツサを時探四自ク
○○森わ。人レム起チバ害か島日然慈

今月の奥久慈窓の 自然体験ツアーア

専決処分報告書第一号
十四号(補正予算)を
午後は講案第一号
で審議した

お葬儀のことなら セレモニア富士 矢祭館

「もしものとき・・・」のご相談は、

セレモニア富士 矢祭館

☎ 0247-34-1500

夜間や緊急時 090-7003-2335

施設見学・事前相談 随時承ります

佐藤建設株式会社
祭主 佐藤正美
大内川伸一
（八重子）
外親戚一同
（幸子）忠

平成二十七年三月十二日

亡父佐藤兆司儀
葬儀に際しましては御多忙中にもかかわらず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御神饌料を賜りご厚志の程誠に有難く厚く御礼申し上げます
早速拝趨のうえご挨拶申し上げるべき処略儀ながら紙上を以て御礼申し上げます

平成二十七年第一回矢祭町議会定例会の開会にあたり、町政に対する所感の一端を申し上げます。

私が町政を担つて早くも二期目が終わろうとしておりますが、八年間を振り返つて忘れない出来事として四年前の東日本大震災と原発事故があります。かつてない大きな揺れが町全体を襲い、丁度その時は三月定例議会の最中であり、議会を中断しての対応に迫られました。

この地震による津波により、多くの尊い命と財産が失われ、さらに福島県では原発事故により多くの方々がいまだに避難生活を送っており、被災者の皆様に改めて哀悼の意を表するとともに、一日も早い復旧・復興を願うものであります。

幸いにも、本町においては、大きな被害はなく、矢祭二ユータウンでの法面の一部崩落があったものの、現在は復旧工事も終わり、現在

平成二十七年第一回矢祭町議会定例会の開会にあたり、町政に対する所感の一端を申し上げます。

私が町政を担つて早くも二期目が終わろうとしておりますが、八年間を振り返つて忘れない出来事として四年前の東日本大震災と原発事故があります。かつてない大きな揺れが町全体を襲い、丁度その時は三月定例議会の最中であり、議会を中断しての対応に迫られました。

この地震による津波により、多くの尊い命と財産が失われ、さらに福島県では原発事故により多くの方々がいまだに避難生活を送っており、被災者の皆様に改めて哀悼の意を表するとともに、一日も早い復旧・復興を願うものであります。

幸いにも、本町においては、大きな被害はなく、矢祭二ユータウンでの法面の一部崩落があったものの、現在は復旧工事も終わり、現在



矢祭町議会三月定例会 古張町長提案理由説明

地盤の安定が確保されております。

もう一つは、原発事故による風評被害であります。事故後の放射線量はそれほど高い線量ではありませんでしたが、「福島の米」、「福島の野菜」、「福島の農産物」は買わない消費者がまだ多いことは確かであります。

現在は、ほとんどの農産物は全量放射線量検査が行われており、私は「福島の農産物」は日本一安全なものだと思つており、今後も消費者に福島の農産物は安全であることを広くPRしていくなければならぬと考へています。

一方で本町の高齢化率は三十二パーセントを超え、県内でもベストテンに入つております。健康で元気に暮らしている高齢者も多い反面、一人暮らしの高齢者や認知症など介護が必要とする高齢者が増加しているのも現状です。

介護保険制度が始まる前は、在宅での介護がほとんどでしたのが、現在は共働きの家庭が多くなり、施設な

のまちづくりを進める

とともに、町民へのサ

ービスを低下させるこ

となく、年中無休の住

民サービスを提供して

ております。また、「子育てサポート日本

ー」を目指し、結婚支

援・赤ちゃん誕生から

高校卒業まで一貫した

矢祭町独自の結婚・子

育て支援に取り組んで

参りました。

その内容は、結婚支

援・プロジェクト事業、

結婚祝い金支給事業、

妊娠婦検診助成事業、

赤ちゃん誕生日祝い金事

業、キャンガルークラブ

の開設、十八歳までの

医療費無料化、保育料

や授業料の軽減、給食

費の軽減、通園・通学

費の全額補助、複式学

級解消のための町講師

配置事業、中学三年生

全員の海外修学旅行の

助成、高校生奨学助成、

国際交流員及び英語指

導助手の配置、高田基

金による人材育成事業

等を実施することによ

り、二十五年度には五

十九名の赤ちゃんが誕

生しており、着実に成

果が表れているものと

確信しているところで

す。介護保険料は高く

ます。今後は、保険料

を極力抑えた高齢者の

保健・医療・介護・福

祉サービスの方策を検討していかなければな

らないと思います。

このような中、少子

化や人口減少に歯止め

をかけるには、若い方

々に町内に残つてもら

うことが重要です。

のためには、働く場の

確保が必要と考えま

す。これが完成すれば、

民サービスを提供して

ております。

「子育てサポート日本

ー」を目指し、急ピッチで

工事が進められていま

今まで述べましたように町の課題は多岐に渡っております。小さくとも輝く町をスローガンに町民の皆様と共に住み続けたい矢祭町を実現するため、私自身も常に初心に立ち返り町民目線で町民のためにはひたすら全力を尽くし、課題解決を図っていきたいと思います。

(前ページからの続き)
クターに決まった「やまっぴー」は、町の特産物のユズをモチーフとしたキャラクターでありますので、さらなるユズの振興策を検討していかなければと思つております。

観光につきましては、矢祭山公園、滝川渓谷戸津辺の桜といった本町の観光資源を有効に活用した取り組みがされてきていますが、さらに交流人口を増加させることは、これらの観光施設を一体とした取り組みも摸索する必要があります。

二十七年度には、矢祭町の将来像を描く第5次総合計画を策定しなければなりません。

便性と福祉向上を追及し、更なる行政改革を一歩一歩進めてまいりますが、議員の皆様におかれましては、最大の課題である自己責任・自己決定の「自立する町づくり」のために御支援、ご尽力いただきますよう改めてお願ひ致します。

農・林業施設整備事業
ブランド・イメージ回復支援事業、安全で良質な水を安定して供給するため、簡易水道の配水管を石綿管管からV.P.管への布設替えする基幹改良事業等を実施します。

更には県営事業であります。本町の発展に重要な事業となります、国道三四九号下関工区・小田川二工区、農免農道中石井二期地区の事業促進及び県道石井・大子線、県道下関河内小生瀬線が早期に事業採択等されますよう、県当局へ引き続き強力に要望致します。

私は、今後とも町民の目線に立ち、町民皆様の安心・安全な町づくりのため、議員の皆様と意思疎通を図り、議会と協調しながら、郷土矢祭町発展のため、全力を上げて町政運営を進めて参る覚悟で御座いますので、なお一層のご支援と御協力

のための預かり保育、小学校の放課後児童健全育成事業、中学校を対象とした英語・数学のコース別授業等を実施いたします。

子育て支援以外では個人住宅のリフォームを促進し、合わせて町内建築業者の仕事を確保する個人住宅改良支援事業や農作物の被害を減少させる有害狩猟、鳥獣対策支援員事業、六十五歳以上の元気な高齢者のための生きがいづくり事業としての高齢者温泉サロンなどあります。

そして、引きつづき安心・安全なまちづくりのため、食の安心・安全の情報発信、観光風評被害対策等を実施いたします。

議案第二号 矢祭町
子どものための教育・
保育給付に係る利用者
負担額に関する条令の
制定については、子ども
も・子育て支援法の施
行に伴い、特定教育・
保育施設及び特定地域
型保育事業の利用者負
担額等に関する事項に
ついて、町の条例で定
める必要が生じたため
本条令を制定するもの
です。

では、提出議案四十
四件についての概要を
ご説明いたします。
議案第一号 先決処
分報告については、緊
急やむをえず先決処分
をしたもので、地方自
治法第二百七十九条第一
項の規定に基づき、報
告し承認を求めるもの
です。

先決第一号 平成二
十六年度一般会計補正
予算第九号につきまし
ては、国道三四九号改
良工事に伴う健康ふれ
あい館配水管移設経費
ブランドイメージ回復
市町村交付金事業にお
ける印刷製本費、一月
三十日の積雪による除
雪用建設機械借上料及
び除雪用リーアーグレー
ダーの購入費用の増額
による補正が主な内容
で、歳入歳出共に三千
円を追加し、予算総額
を五十三億一千三百九
十六万四千円とするも
のです。

『施行実績 3,000件
ご葬儀のことなら』

はなよし

事前入会で安心「さくらの会」
郡内 会員1,000世帯突破

0120-74-1446(24時間受付)

(午終営業担当・篠田090-3647-6608)

A large-scale advertisement for Daihatsu Tōshimaike. The top features the Daihatsu logo and the text 'DAIHATSU' and 'Daihatsu 東白川'. To the right is the text 'お得なフェア期間' (Good deal fair period). Below this is a large, stylized '大規模販賣フェア' (Large-scale sale fair) banner. To the right of the banner are two large circles containing the numbers '2' and '3', with '28(土)' and '22(日)' written below them. On the left side, there's a 'W' shape with the text 'W 買取約定特典!!' (Buyout reservation special offer!!). In the center, there's a box for '新車ご成約で' (For new car booking), 'ダイハツの全車種対象' (All car models), '純正オプション' (Original options), and '5.4万円分' (54,000 yen worth). Below this is another box for '新車・中古車ご成約で' (For new and used car booking), 'カタログギフト' (Catalog gift), and 'さらに' (Furthermore). To the right, there's a box for 'ダイハツオーバー' (Daihatsu Over), '仙台公演' (Sendai performance), and '抽選で10組20名様に' (Drawing for 10 groups of 20 people each). At the bottom, there are three main promotional boxes: 'お客様満足度No.1を目指す!!' (Aiming for the No.1 satisfaction rate among customers!!), '1日車検受付中' (Car inspection service available for one day), and '特選中古車展示中' (Special selected used cars on display). There's also a large 'Daihatsu 東白川' logo at the bottom left, along with contact information: '(有)芳賀モーター商会' (Fukuhara Motor Corporation), address '東白川郡境町大字上石井字花畠7', phone number 'TEL(0247) 43-0040', and a '道の駅はなわ' (Roadside station Hanawa) sign.